

## 心のケア 「命と防災を考える集会」

八竜小では、6月28日(月)からの一週間を「命と防災を考える週間」として、令和2年7月豪雨災害から1年を迎えるに当たって、子供達の心のケアを第一に取組を行っています。月曜日には、各学級で行った「心と体の振り返りアンケート」を養護教諭西本先生が集計し、子供達の今の状況をつかみました。今の気分は「ワクワク・楽しい」「いつもどおり元気」が全校の92%という結果でしたが、最近一週間に「なかなかねむれない」「イライラする」という経験がある子も約30%いました。くり返しくり返しの心のケアが必要と感じます。そこで、29日(火)には、熊本大学教職大学院から大塚芳生教授をお招きして、「心のサポート授業」を全校児童に行っていました。大塚先生は、熊本地震や平成30年広島豪雨災害でも現地で子供達や学校の支援にたずさわってこられたので、「子供達が安心できるように 子供達の力でお家の人も元気にできるように」をコンセプトに授業を行っていました。子供達も積極的に考え



イライラするときどうする？



肩リラックス法を体験

や感想を発表してくれて、大塚先生も感心されていました。「イメージ呼吸法」と「肩リラックス法」をみんなでやってみました。子供達はとても上手です。ぜひお家の皆さんも子供達と一緒にやってみてはどうでしょうか。心も体もスッキリして、気分が良くなると思います。

## 心の絆を深める月間 温かい言葉があふれています！

6月は「心の絆を深める月間」でした。「いじめは絶対にしない・させない・見逃さない」はもちろんのこと、八竜小では「言葉」を大事にした取組を行いました。6月1日(火)の1回目の「心の絆を深める集会」の後は「友達がうれしくなる言葉」をみんなで集めました。「わーお！(2年生れんせいさん)」「めっちゃいいね。(3年生すずはさん&れんさん)」など、今の子供らしい言葉の表現もいいなと思いました。6月22日(火)2回目の集会では、全員がつくった「標語」



集まった「うれしくなる言葉」



第2回「心の絆を深める集会」



心の絆を深める標語

で友達を大切にすることを考え合いました。その標語は校内に掲示してあり、今八竜小は温かい言葉にあふれています。

## 7月2日(金)お待ちしております！

今週金曜日の午後は、授業参観です。14:00からの授業参観後、「八代市復興推進課からの説明」「『親の学び』講座」「学級懇談」と盛りだくさんですが、ぜひとも多くの保護者の皆様の来校をお待ちしております！

子供達の学びの姿や学校給食の献立等、八竜小ホームページ<https://es.higo.ed.jp/hachiryues/>も宜しくお願いします。

星に願いを！7月3日(土)道の駅さかもとに八竜小児童の願い事が飾られます。再オープンをお祝いします！

